

雨水出水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)



S=1/10000

0 250 500 750 1,000 m



【凡例】

- 守山市行政区域界
- 下水道全体計画区域(雨水)
- 下水道事業計画区域(雨水)

[最大浸水深]

- ~0.3m
- 0.3m~0.5m
- 0.5m~1.0m
- 1.0m~3.0m
- 3.0m~5.0m
- 5.0m~

- 1) 説明文
- この図は、想定し得る最大規模の降雨(147mm/hr;概ね1000年に1度の豪雨)が降った場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。
 - この内水浸水想定区域等は、指定時点の守山市下水道及び遊覧川流域下水道の雨水整備状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
 - このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、洪水(河川の破壊または越水)による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が異なる場合があります。
 - このシミュレーションは、想定し得る最大規模の降雨による浸水を想定するため、排水先の河川、水路の水位を想定される最高水位に設定しています。
 - 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
 - 図示した検討範囲以外の区域は、内水浸水想定の対象範囲外となっています。

- 2) 基本事項等
- 作成主体: 守山市
 - 指定年月日: 令和8年3月31日
 - 指定の根拠法令: 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - 対象となる水位周知下水道: 守山市公共下水道事業計画区域
 - 指定の前提となる降雨: 流域全体にピーク時の1時間に147mmの降雨
 - 浸水想定手法: 事業計画区域は(降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析)を一連で実施
事業計画区域を除く全体計画区域は(降雨損失・氾濫解析)のみを実施
 - 境界条件: 想定し得る最大規模の降雨での河川、水路の想定水位
 - その他計算条件等: 流域下水道の排水区域内は遊覧川が解析を実施しており、守山市が解析を実施したその他の区域との解析結果を重ね合わせ、最大浸水深を表示